

KANDENKO

対象学科

電気・電子系／情報通信系

土木系／建築系／機械系

原子力系／その他理系

文系全般

この国を照らす、光となれ。

KANDENKO | RECRUITING |

≡ 関電工

人々の暮らしを支える関電工

1944年設立、**実績No.1**を誇る総合設備企業。それが、関電工です。

「建築設備」「情報通信インフラ」「電力・土木インフラ」という3つの部門で、

建物に命を吹き込み、電力インフラを構築し、情報化社会を支える。

安定的に電気を届け、高品質な施工で建物に光を灯し、

そこに暮らす人々の心までも明るくする。責任の大きな仕事です。

でも、だからこそ、その「やりがい」は計り知れません。

関電工には、この国の経済活動を、安全で快適な人々の暮らしを、守る使命があります。

圧倒的な実績と高い技術力を武器に、**日本をリードしていく覚悟**があります。

あなたもここで、やりがいと充実感に満ちた毎日を送りませんか。

電力・土木インフラ

私たちの生活に最も欠かせないインフラ。それが、電気です。関電工の電力・土木インフラ部門のミッションは、電気を供給するための電力設備を構築し、たゆまぬ保守・メンテナンスにより人々の生活を守ること。発電所から送電線、変電所を経由して、街の隅々にまで張り巡らされた配電線によって皆さんの元へ送り届けられる電気。私たちは、日本でもトップクラスの高い技術力を武器に、電力の安定供給に貢献しています。

電力・土木
インフラ



発電電工事



架空配電線工事



地中配電線工事



地中送電線工事



土木工事



送電線工事



原子力工事



風力工事

建築設備

首都圏を中心に、次々と誕生している超高層ビルや大規模建築物。そのほとんどに、関電工の建築設備部門が携わっています。オフィスやホテル、デパート、劇場、スポーツ施設や文化施設、ショッピングモール、病院から工場、学校、研究施設に至るまで。様々な建物の電気設備工事と、空調・衛生設備工事の計画・設計・施工・メンテナンス・リニューアルを担っています。



屋内線工事



プラント設備工事



空調・衛生工事



設計・積算

建築設備

情報通信 インフラ

情報通信インフラ

技術革新によって、急激な進化を遂げている情報通信の世界。関電工では、高まり続けるITニーズに応えるべく、LANやIPネットワーク、光ファイバーケーブル網の整備や、携帯電話基地局の構築、CATV放送設備や伝送路構築など、情報通信関係全般の工事を行っています。最新技術を駆使して、明日の情報通信インフラを構築する。それが私たちのミッションです。



CATV(ケーブルテレビ)工事



モバイル工事



通信線路工事



通信機器工事

THIS IS THE “REAL” KANDENKO

主要資格保有数

(2024年3月末時点)

業界No.1

＝電気設備業界No.1

建築士
41

電気主任技術者
738

技術士・技術士補
556

電気工事
施工管理技士
2,498

土木施工管理技士
485

日本を代表する

施工実績 (一部)



世界一の高さを誇る
電波塔
東京スカイツリー



日本の空の玄関口
羽田空港



日本初・全天候型球場
東京ドーム

総売り上げ高

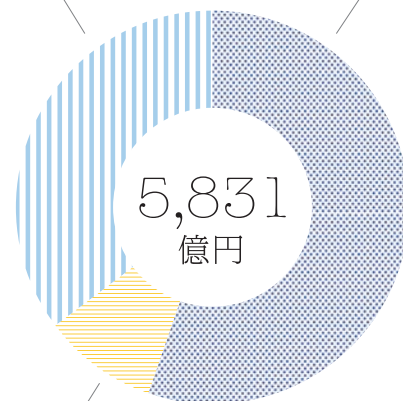
(2025年3月実績)

ライフラインを守る
電力・土木・
インフラ部門

1,884 億円

建物に「いのち」を
吹き込む
建築設備部門

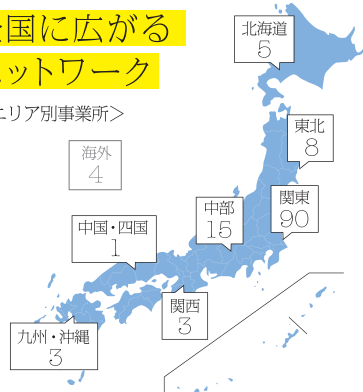
3,506 億円



情報化社会を支える
情報通信インフラ部門 441 億円

全国に広がる ネットワーク

<エリア別事業所>



職種別採用実績

2025年度4月入社 116名



技術職

96名

学部詳細

・電気・電子系
・情報通信系
・土木系
・原子力系



事務職

20名

・建築系
・機械系
・その他理系
・文系

STAFF INTERVIEW

施工管理【屋内線】

N.H



私たちには、工事を進める上での様々な課題を解決し、安心してお客様が使用出来る電気設備を作り上げる責任があります。投げ出したり、逃げ出したりせず、必ずやり遂げなければならないとの思いで、日々、仕事に向き合っています。

施工管理【屋内線】

M.K



学生時代、モノづくりに関わる仕事を探していた時に、設備工事などを行う関電工に出会い、社員の方々が、自分の仕事に誇りを持って働いている姿に憧れ入社を決めました。1日も早く先輩たちのレベルに追いつけるよう全力で頑張っています。

施工管理【土木】

H.O



土木って、絶対になくならない分野だと思うんです。就職活動ではゼネコンも回っていたのですが、一般のゼネコンと違って、電気という強みを持っていることに魅力を感じて、関電工に決めました。社会の役に立つことができる。私自身は、一生ここでやって行きたい、と思っています。

設計・積算

T.W



設計の醍醐味は、考えることが多く、簡単な仕事ではない分、図面や建物が完成した時の達成感が大い点。今後は自分のスキルを高めて、関電工の設計部門を代表するような存在になりたいです。大規模で難易度の高い案件を数多く担当できるこの環境に感謝しています。

営業

T.O



建物によって条件が全然違うので、提案はすべてオーダーメイド。知識も経験もまだまだ全然足りません。この仕事をやりたいと思って入った会社ですから、自分なりの武器を磨いて、営業としてしっかりとストーリーを描ける人になりたいですね。

労務

R.K



「モノづくり」の現場に携わりたい。私は文系の卒業ですが、総合設備企業として様々な仕事を行っていて、大規模な施工実績も豊富にある関電工の技術力や公共性の高さに魅力を感じました。私もその一翼を担う存在になりたい。そう思い、入社を決めました。